

【記入例】

年 月 日

(宛先) 防府市長

施設等利用費請求申請書（償還払い用）

認可外保育施設の施設等利用費

【 年 月～ 年 月分請求用】

私は、子ども・子育て支援法第30条の11第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付について、下記の通り請求しますので、指定する償還払いの振込先口座に振り込んで下さい。

なお、施設等利用費の審査にあたり、次の事項に同意します。

1. 申請者と認定子どもが、防府市内に居住していることを防府市が住民基本台帳で確認すること。
2. 実際に利用していることを防府市が対象施設に確認すること。
3. 利用料の支払い状況を防府市が対象施設に確認すること。
4. 課税状況を防府市が確認すること。

領収書の宛名と同一の方が申請者になります。

請求金額 ￥ -

子どもからみた続柄 (例) 父 OR 母

申請者の生年月日

1. 施設等利用給付認定保護者(請求者) 領収書の宛名と同一の人が請求してください

フリガナ		認定子どもとの続柄	生年月日	年 月 日
氏 名	印	現住所	電話:	

2. 認定子ども(認定子どもごとに申請して下さい)

認定通知に記載の番号

フリガナ	法第30条の4の認定種別 <input type="checkbox"/> 第2号 <input type="checkbox"/> 第3号
氏 名	認定番号
	生年月日 年 月 日

3. 償還払いの振込先を記入して下さい(※1)

子どもの生年月日

申請者以外の方へ振り込む場合は、「委任状」が必要です。

金融機関名	預金種目 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座
銀行・信用金庫 支店	口座番号
農協・信用組合 出張所	口座名義(カタカナ)

ゆうちょ銀行の場合は、通帳見開きページの下部記載の支店名、番号を記入して下さい (例) 七七八支店 ○○○○○○

4. 利用した認可外保育施設・一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業を記入 (複数記入可)

①	フリガナ	施設・事業名	所在地	〒	利用した施設が3か所以上ある場合は、2枚目に記入して下さい。
	電話:	契約している利用料※2	<input type="checkbox"/> 月額	円 <input type="checkbox"/> 日額	円 <input type="checkbox"/> 時間額
②	フリガナ	施設・事業名	所在地	〒	
	電話:	契約している利用料※2	<input type="checkbox"/> 月額	円 <input type="checkbox"/> 日額	円 <input type="checkbox"/> 時間額

※2 該当箇所にレを記入し金額を記入して下さい。利用料の設定が月単位を超える(四半期、前期・後期等)場合は、当該利用料を当該期間の月数で除して、当該利用料の月額相当分を算定し、月額欄の□にレを記入し、算定した月額相当分を記入して下さい。

5. 認可外保育施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

領収証の「特定子ども・子育て支援利用料の領収金額」欄を転記して下さい

利用年月	認可外保育施設に支払った月額利用料(保育料) (a) ※3 ※4	一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業に支払った月額合計利用料 (b) ※3	支払額合計 (c=a+b)	月額上限額 (d)	請求額 (cとdを比較して小さい方)
令和元 年 10 月	円	円	円	円	円
年 月	円	円	円	円	円
年 月	円	円	円	円	円

※3 上記で記入した利用料の合計額を支払ったことを証明する書類(施設からの領収証等)をすべて添付して下さい。また、子育て援助活動支援事業を利用した場合は、援助を行う会員が発行した活動報告書も添付して下さい。

※4 利用料の設定が月単位を超える(四半期、前期・後期など)場合は、当該利用料を当該期間の月数で除して、利用料の月額相当分を算定して下さい。(10円未満の端数がある場合は切り捨て)

※5 月額上限額は、施設等利用給付第2号認定の場合は月額37,000円、第3号認定の場合は42,000円です。